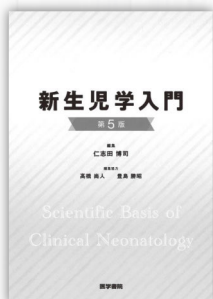


Books

お役に立てるお薦めの6冊



新生児学入門 第5版

仁志田博司 編集
高橋尚人／豊島勝昭 編集協力
本体 5800 円＋税
医学書院

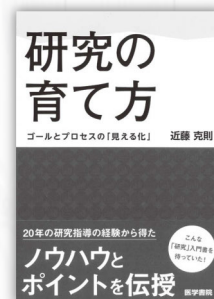
新生児医療の基礎知識や考え方をまとめた、好評のサブテキストが大幅改訂。最新の知見や情報に加え、新たに「新生児蘇生」「災害と新生児医療」の章を立て、近年重要視されている「フォローアップ」の項目も追加。臨床で新生児医療に従事する看護師、助産師などすべての医療者の必読書。



事例をとおしてわかる・書ける 看護記録 ファーストガイド

清水佐智子 編集
鹿児島大学病院看護部 編集協力
本体 2200 円＋税
医学書院

良い記録を書きたいけれど、悩みや不安がいっぱい。本書は記録の基本を丁寧に振り返りながら、さまざまな事例の記録を会話形式で楽しく学ぶことができる。「記録を書くのはむずかしい、大変だ」と感じている看護師さんの、苦手意識を解消してくれる 1 冊！



研究の育て方 ゴールとプロセスの「見える化」

近藤克則 著
本体 2500 円＋税
医学書院

研究全体の流れ、目指すべきもの、各段階で必要となる考え方や進め方、研究(テーマ／プロジェクト／論文／著)の育て方など、研究に必要な全体像を解説。初心者や、よい研究とは何かを考える論文執筆経験者、研究者への転向に悩む医療者などにノウハウとポイントを伝授。



患者と家族にもっと届く緩和ケア ひととりのことをやっても 苦痛が緩和しない時に開く本

森田達也 著
本体 2400 円＋税
医学書院

「薬も増やした、あれもこれもやってみた、それでもまだ痛みが取れない」。その原因はがんではなく、筋肉の虚血のせいかもしれないし、非オピオイド鎮痛薬を飲んでいないからかもしれない。痛みの原因に気付けば、できる工夫がきっとある。その着眼点を細かく丁寧に書きためた好著。



国境なき助産師が行く 難民救助の活動から 見えてきたこと

小島穂奈 著
本体 840 円＋税
筑摩書房

劣等生だった著者は「国境なき医師団」で、難民救助の活動に助産師として 8 回参加。貧困、病気、女性の地位の低さ、レイプなど、難民の現実を厳しい！でも、必ずまた参加したくなる。この不思議な魅力をぜひ伝えたい。日本と世界の見方が変わるはず。



産婆と産院の日本近代

大出春江 著
本体 2800 円＋税
青弓社

出産の近代化を支えた産婆・助産婦は、医師の統制や警察・行政の監視との緊張関係を常にはらみながら、女性たちの出産を支えてきた。戦前から戦後、そして現在に至る産婆・助産婦の実践の歴史を、ライフ・ヒストリー、雑誌分析、行政資料などから多角的に描き出す。